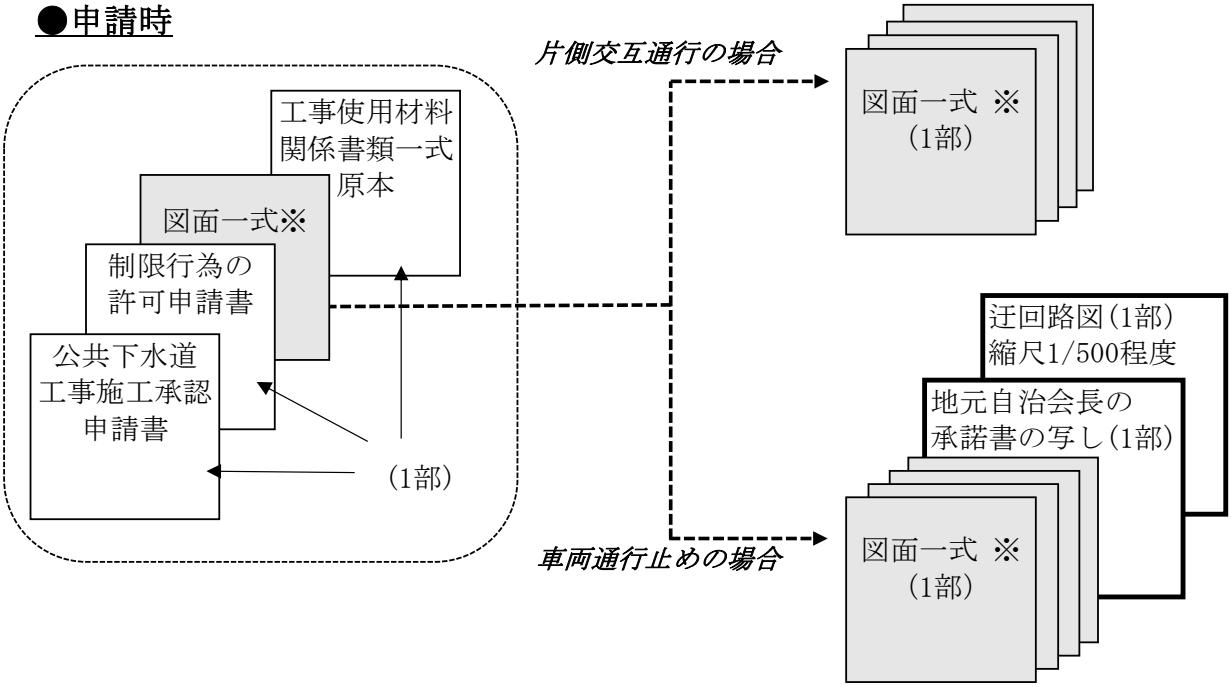
【 公共下水道工事施工承認および制限行為の許可の申請の流れ 】

●申請時



図面一式 ※ の内訳　　○県道の占用がある場合は、追加で3部提出

番号	図面名称	縮尺・備考など
1	位置図・案内図（申請場所を赤字等で明記）	縮尺1/2500程度
2	公図	A3サイズ（写し可）
3	平面図	A3サイズで縮尺1/100程度
4	縦断図（図面左側を最上流とする）	A3サイズ 縮尺は縦が1/100以下、 横が1/500以下とすること
5	横断図（路線ごとに他の埋設物との離隔を明記）	縮尺1/50程度
6	人孔構造図（副管がある場合は別途図面を添付）	必要に応じて
7	インバート図（既設人孔を工事する場合は別途図面を添付）	必要に応じて
8	取付管接続図（平面及び断面を図示する）	計画寸法、使用材料等を図示すること
9	復旧組成図（道路管理者の指示による）	必要に応じて
10	舗装復旧平面図（掘削箇所、仮復旧箇所、本復旧箇所を記載）	必要に応じて
11	土留標準図（1.5m以上掘削する場合に必要）	必要に応じて
12	保安管理図（道路管理者の指示による）	必要に応じて
13	近隣住民への配布チラシ（道路管理者の指示による）	必要に応じて
14	現況カラー写真	2か月以内に撮影したもの

図面作成要領

- □　下水道施設について、既設、新設を記入すること
- □　新設下水道本管および新設汚水取付管の延長をすべて記入すること
- □　新設の下水道施設の路線番号、人孔番号をすべて記入すること（取付管は番号なし）
- □　開発に伴う施工の場合は、開発区域内外の管きょ延長も記入すること
- □　既設下水道本管の管底高などは、公共下水道台帳の数値を採用すること
- □　天端高について、仮BMではなく下水道台帳上の地盤高の数値と整合させること
  （ＴＰ（東京湾平均海面）表示）

工事使用材料関係書類一式　原本

番号	名称	
1	管きょ関係	本管、支管、曲管　等
2	マンホール関係	マンホール躯体、マンホール蓋、可とう接手、副管　等
3	埋戻し関係	砂※、埋戻し用砂質土　等
4	舗装関係	切り込み砕石、粒調砕石、舗装合材、乳剤　等

※再生砂を使用する場合は、申請時に六価クロムの溶出試験（平成3年8月23日付け環境庁告示第46号）を1工事で1購入先当たり1検体の試験を行い、土壌汚染に係る環境基準に適合したものを使用すること
また、六価クロムの溶出試験結果も添付すること

●工事に伴う注意事項

1　工期連絡の徹底（本復旧も同様）
近隣住民への周知を徹底すること
下水道課、消防本部、環境美化センターなどへの連絡を徹底すること

2　中間検査、完成検査の実施日調整
下水道課と実施日を調整すること
※開発審査課や水道課等とは別に日程調整が必要

3　施行者等が持参する検査道具
水（水量は管きょ延長による）、ミラー、ライト、メジャーテープ、コンベックス、マンホールキー等が必要

●中間検査前（各1部）

書類は施工者ごとの提出ではなく、出来形図面と工事写真を合わせて提出すること

出来形図一式
・竣工図
・平面図
・縦断図
＋
仮復旧までの工事写真一式

○工事写真についての注意事項
・土被り等の寸法は数値が見えるように撮ること
・掘削深が1.5mを超える場合、土留め写真を撮ること
・埋戻しは、1層の仕上り厚さが30cm以下、路床部（路盤下面より1.0m）は20cmとし転圧写真を撮ること

●完了検査後（各1部）

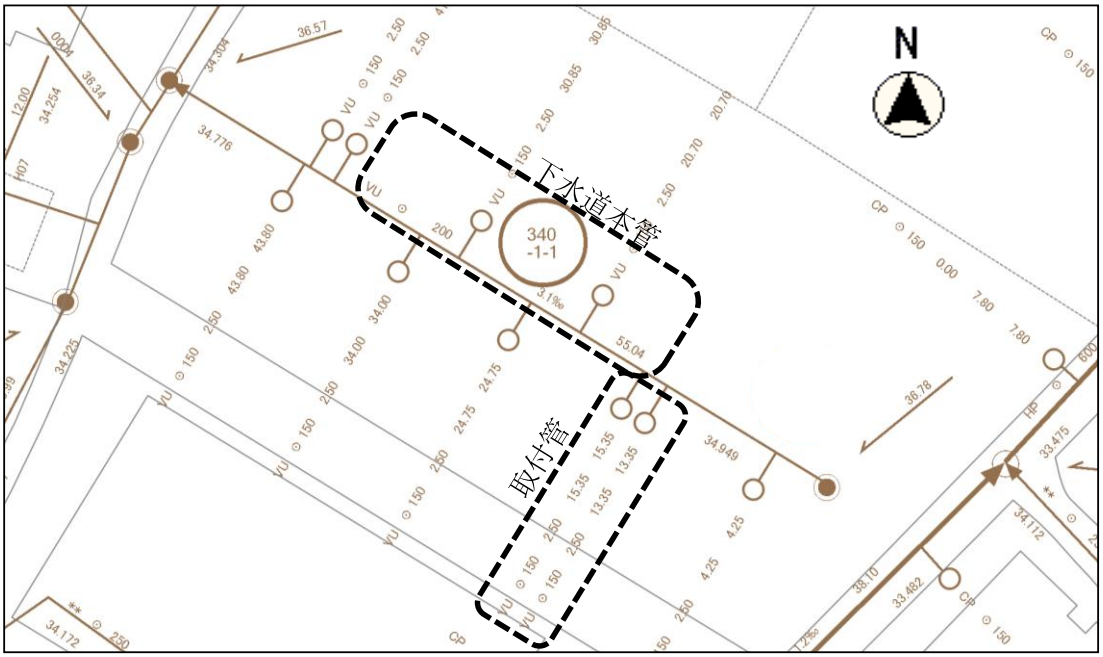
中間検査書類に修正がある場合、修正済みの書類と合わせて提出すること

公共下水道工事施工完成検査申請書
工事完了届
＋
出来形図一式
・案内図
・竣工図
・平面図
・縦断図
＋
仮復旧後～本復旧完了までの工事写真一式
＋
本復旧後の舗装の写真

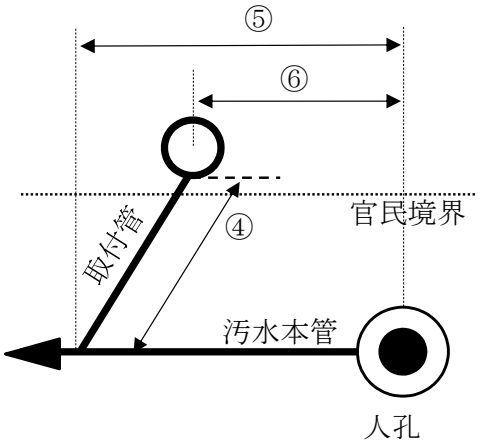
※申請時の現況写真と同様の場所で撮ること

●竣工図・平面図作成要領

検査を受ける前に、現地の新設人孔内側（調整リング付近）に番号および人孔深を記入すること



⑴取付管



⑥ 5.50 ⑥管口までの距離

⑤ 5.90 ⑤支管までの距離（上流人孔蓋中心から）

④ 4.20 ④取付管距離（官民境界まで）

③ 150 ③取付管口径

② ⊙ ②断面形状

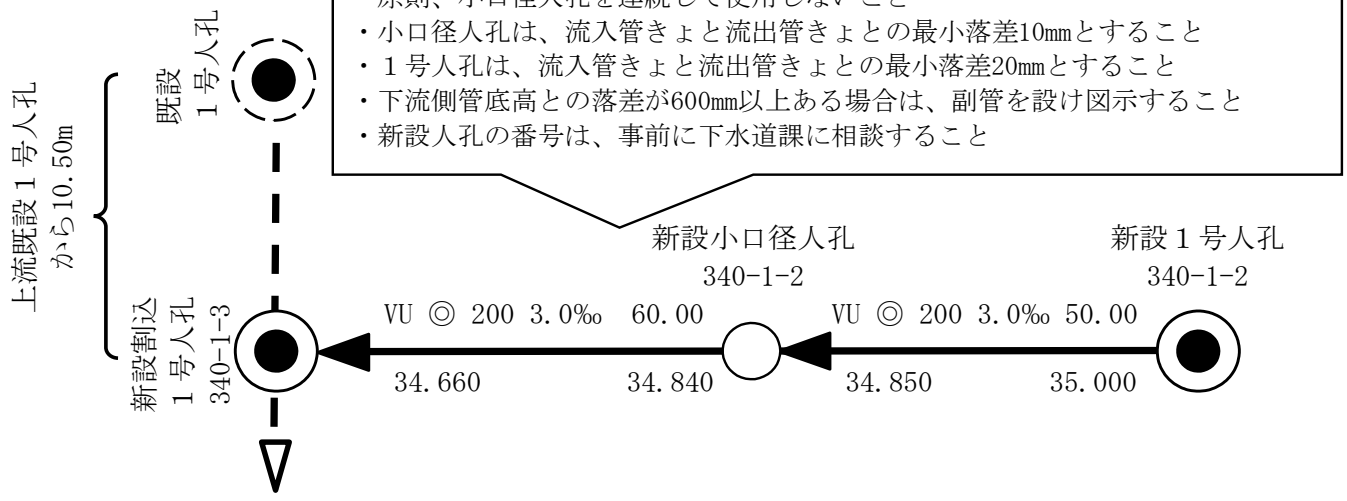
① VU ①取付管材質

⑵下水道本管

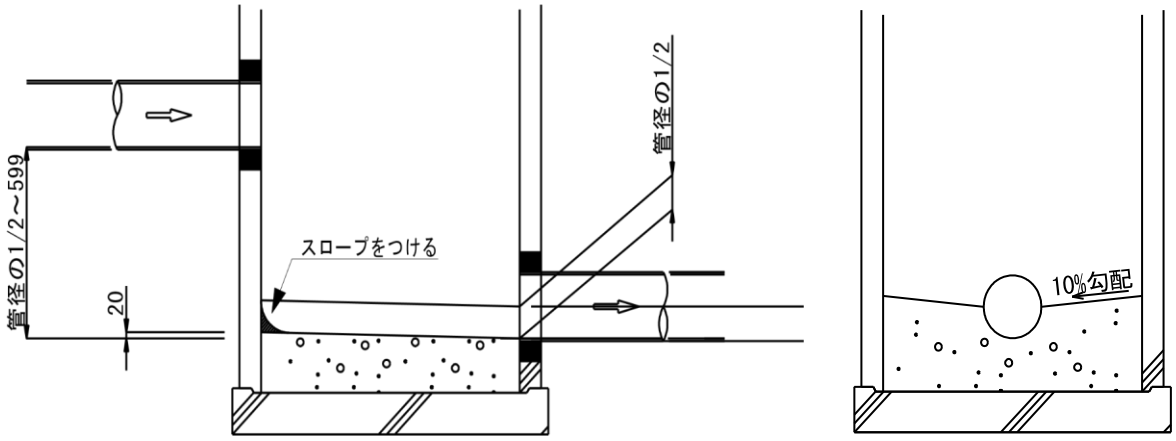
管きょ番号、管種類、人孔種類、勾配、延長、上流管底高、下流管底高を記入すること
（割り込み人孔がある場合、既設人孔までの距離も記入）

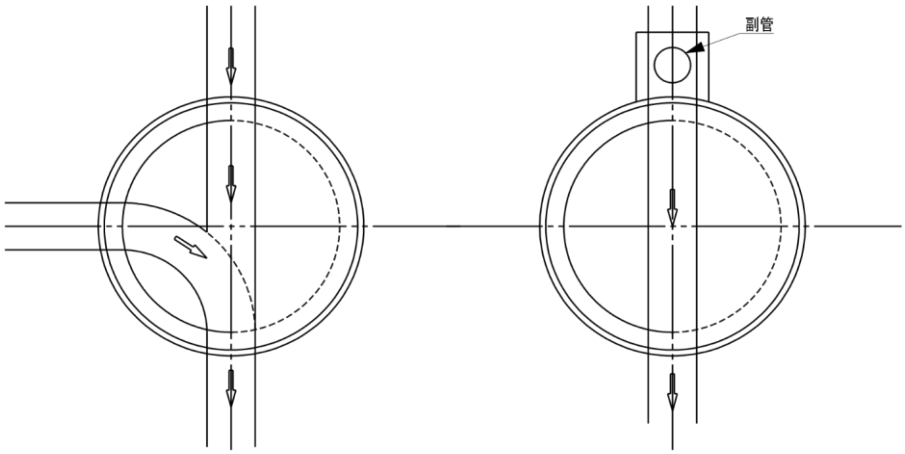
図例）

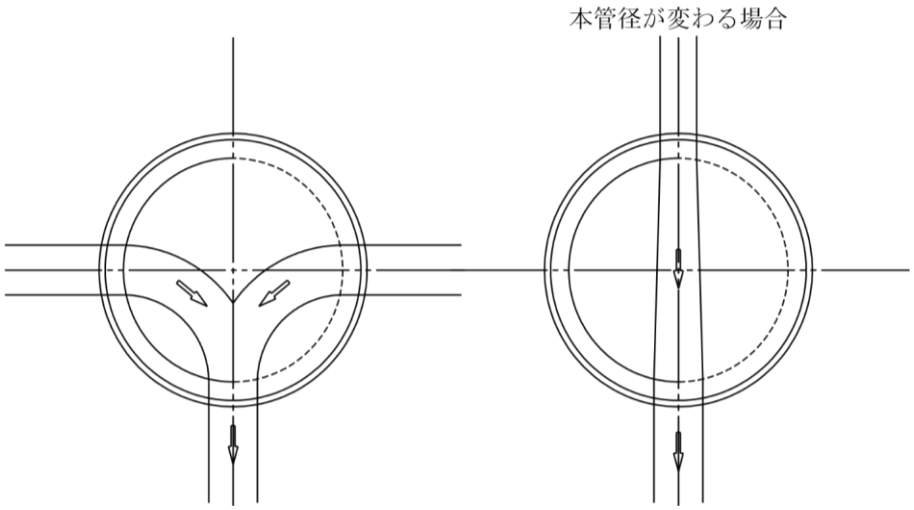
- 下水道本管の勾配は、2.5‰～8.0‰程度（将来延伸が見込まれることを考慮）
- 原則、小口径人孔を連続して使用しないこと
- 小口径人孔は、流入管きょと流出管きょとの最小落差10㎜とすること
- １号人孔は、流入管きょと流出管きょとの最小落差20㎜とすること
- 下流側管底高との落差が600㎜以上ある場合は、副管を設け図示すること
- 新設人孔の番号は、事前に下水道課に相談すること



●インバートの仕上げ方

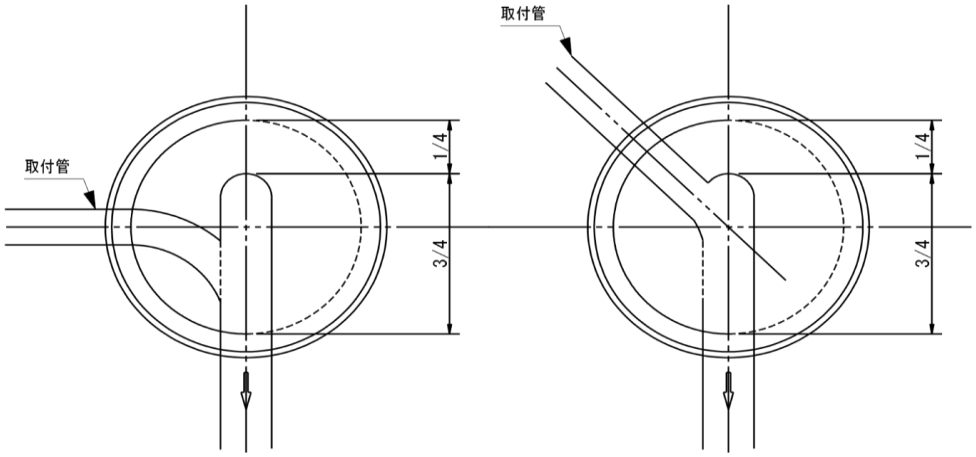


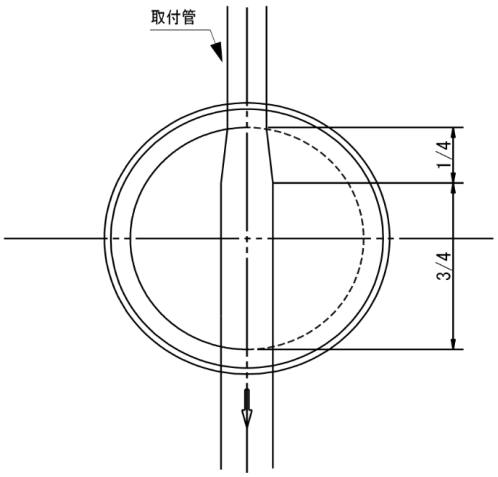


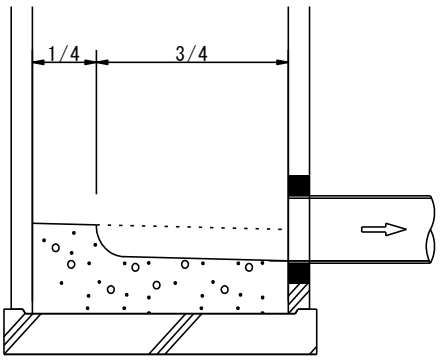


●インバートの仕上げ方

＜最上流の場合＞







公共下水道工事施工承認申請書

令和　　年　　月　　日

熊谷市長　　あて

申請者　住所

氏名

下水道法第16条の規定により承認を申請します。

1. 工事の場所	
2. 工事の目的	公共下水道接続工事
3. 工事の期間	令和　　年　　月　　日から 令和　　年　　月　　日まで　（　　日間）
4. 工事の概要	
5. 工事施工方法	
6. 施工後の施設帰属	工事の結果完成した物件は、完了確認を経て熊谷市に無償にて帰属します。また、当該工事と同時に、市が申請者以外の土地へ、帰属される管に接続する取付管工事を施工すること、及び工事完了後の維持管理には、異議を申し立て致しません。
7. 添付図面	

8. 備考	収受番号及び年月日

公共下水道工事施工承認申請書

令和　○　年　○　月　○　日

熊谷市長　熊谷　一郎　あて

記入例

申請者　住所　熊谷市宮町２丁目４７番地１

氏名　熊谷　次郎

下水道法第16条の規定により承認を申請します。

1. 工事の場所	熊谷市宮町２丁目４７番地１
2. 工事の目的	公共下水道接続工事
3. 工事の期間	令和　○年　○月　○日から　着工日から 令和　○年　○月　○日まで　（○○日間）
4. 工事の概要	ＶＵφ２００　Ｌ＝１５．４ｍ　１号人孔　２箇所 汚水取付管　ＶＵφ１５０　Ｌ＝２．５ｍ　３箇所
5. 工事施工方法	請負施工　施工者住所：熊谷市宮町２丁目４７番地 ○○建設株式会社 現場監督員：熊谷　直実 緊急連絡先：０４８－０００－０００ 開削現況復旧
6. 施工後の施設帰属	工事の結果完成した物件は、完了確認を経て熊谷市に無償にて帰属します。また、当該工事と同時に、市が申請者以外の土地へ、帰属される管に接続する取付管工事を施工すること、及び工事完了後の維持管理には、異議を申し立て致しません。
7. 添付図面	位置図・案内図、公図の写し、平面図、縦断図、横断図、 人孔構造図、インバート図、取付管接続図、復旧組成図、 舗装復旧平面図、保安管理図、現況写真、使用材料関係書類

8. 備考	収受番号及び年月日

第20号様式(第29条関係)

制 限 行 為 の 許 可 申 請 書

令和　　年　　月　　日

熊 谷 市 長　　あて

申請者　住所

氏名

熊谷市下水道条例第49条第1項に定める施設を設けたいので申請します。

1. 施 設 の 場 所	
2. 施 設 の 概 要	
3. 目 的 又 は 用 途	公共下水道接続工事
4. 期　　間	令和　　年　　月　　日から 令和　　年　　月　　日まで
5. 必要とする理由	
6. 備　　考	収受番号及び年月日

第20号様式(第29条関係)

制 限 行 為 の 許 可 申 請 書

令和　○ 年　○ 月　○ 日

熊谷市長　熊谷　一郎　あて

記入例

申請者　住所　熊谷市宮町２丁目４７番地１

氏名　熊谷　次郎

熊谷市下水道条例第49条第1項に定める施設を設けたいので申請します。

1. 施 設 の 場 所	熊谷市宮町２丁目４７番地１
2. 施 設 の 概 要	ＶＵφ２００　Ｌ＝１５．４ｍ　１号人孔　２箇所 汚水取付管　ＶＵφ１５０　Ｌ＝２．５ｍ　３箇所
3. 目 的 又 は 用 途	公共下水道接続工事
4. 期　　間	令和　○ 年　○ 月　○ 日から 令和　○ 年　○ 月　○ 日まで 着工日から （ ○○日間 ）
5. 必要とする理由	汚水放流のため
6. 備　　考	収受番号及び年月日

令和　　年　　月　　日

熊谷市長　　あて

申請者　住所

氏名

工　事　完　了　届

令和　　年　　月　　日付熊下第　　号をもって承認済であった下記の公共下水道工事施工承認に関する工事は、令和　　年　　月　　日に完了したので届け出ます。

記

１．工事の場所

２．工事の目的

３．工事の期間　　令和　　年　　月　　日　から

令和　　年　　月　　日　まで

４．工事の施工者

令和　　○年　　○月　　○日

記入例

熊谷市長　　熊谷　　一郎　あて

申請者　住所　　熊谷市宮町２丁目４７番地１

氏名　　熊谷　次郎

工　事　完　了　届

令和　○年　○月　○日付熊下第　○○○号をもって承認済であった下記の公共下水道工事施工承認に関する工事は、令和　○年　○月　○日に完了したので届け出ます。

記

１．工事の場所　　熊谷市宮町２丁目４７番地１

２．工事の目的　　公共下水道接続工事

３．工事の期間　　令和　　○年　　○月　　○日　から

令和　　○年　　○月　　○日　まで

４．工事の施工者　　熊谷市宮町２丁目４７番地

○○建設株式会社

０４８－０００－００００

公共下水道工事施工完成検査申請書

令和　　年　　月　　日

熊谷市長　　あて

申請者　住所

氏名

下水道法第16条の規定により、工事施工完成検査を申請します。

1. 工事の場所	
2. 工事の期間	令和　　年　　月　　日から （　　日間） 令和　　年　　月　　日まで
3. 工事の概要	
4. 添付図面	案内図、平面図、縦断図、竣工図

5. 備考	収受番号及び年月日

公共下水道工事施工完成検査申請書

令和　○　年　○　月　○　日

熊谷市長　熊谷　一郎　あて

記入例

申請者　住所　熊谷市宮町２丁目４７番地１

氏名　熊谷　次郎

下水道法第16条の規定により、工事施工完成検査を申請します。

1. 工事の場所	熊谷市宮町２丁目４７番地１
2. 工事の期間	令和　○年　○月　○日から （　　日間） 令和　○年　○月　○日まで
3. 工事の概要	ＶＵφ２００　Ｌ＝１５．４ｍ　１号人孔　２箇所 汚水取付管　ＶＵφ１５０　Ｌ＝２．５ｍ　３箇所
4. 添付図面	案内図、平面図、縦断図、竣工図

5. 備考	収受番号及び年月日